

キャスト



福島

大原研二

TOHOKU Roots Project
DULL-COLORED POP



宮城

大堀こういち



宮城

滝佳保子

劇団 S.W.A.T !



福島

早乙女じょうじ



青森

仲坪由紀子



宮城

葛岡有



福島

菅野睦



宮城

G.K.Masayuki

KPR / 開幕ベナントレース



福島

後田真吹

文学座



岩手

さとうあかり



岩手

横道毅

花組芝居

Wキャスト★



宮城

高野絹也

TOHOKU Roots Project

Wキャスト★



東京

矢野陽子

guest

【スタッフ】

音楽：立石一海・広瀬咲楽（宮城）

照明：森規幸（balance.inc・宮城）音響：島貫聡

美術：片平圭衣子（TOHOKU Roots Project）

衣装協力：小野涼子 運搬：明和運輸株式会社

大道具：株式会社俳優座劇場舞台美術部 小道具協力：高津映画装飾美術株式会社

製作総指揮・舞台監督：坂野早織（TOHOKU Roots Project・福島）

宣伝美術・トレーラー：martrie（岩手） イラストレーション：さいとうりえ

写真：小岩井ハナ（宮城）・阿部紗穂里（TOHOKU Roots Project・宮城）

制作：TOHOKU Roots Project 制作部・蓬田恵美子（株式会社ババゲーン）・大友泉（福島）

助成：芸術文化振興基金、仙台市民文化事業団

南相馬公演：公益財団法人南相馬市文化振興事業団協力事業

主催・企画・製作：一般社団法人東北ルーツプロジェクト

協力：プラチナ・ペーパーズ、株式会社エムエーフィールド、株式会社エナエンターテインメント、

ソニー・ミュージックアーティスト、株式会社シュッシュゼン、オフィス PSC、J.CLIP 他

後援：仙台市民文化事業団、岩手日報社、エフエム岩手、

福島民友新聞社、福島民報社、岩手朝日テレビ、福島中央テレビ 他

OTHER MEMBERS

小野崎有香（TOHOKU Roots Project・宮城）

田中宏樹（TOHOKU Roots Project/ 文学座・岩手）

澤口渉（TOHOKU Roots Project/ ロデオ★座★ヘヴン・岩手）

TOHOKU Roots Project

大原研二・阿部紗穂里・小野崎有香・澤口渉・

田中宏樹・高野絹也・片平圭衣子・坂野早織 +3

東北ルーツ工房・東北ルーツ音楽室

【お問い合わせ】

一般社団法人東北ルーツプロジェクト

〒160-0022 東京都新宿区新宿7丁目26-7ピクセル新宿 1F

info.tohoku.roots.pj@gmail.com 070-6451-3325

脚本・演出
堤泰之
(プラチナ・ペーパーズ)

原案
鈴置洋孝

燦
が
目
に
し
み
る

プレビュー公演
2020.3.11(水)
バルテノン多摩小ホール

東北TOUR
2020.3.14(土)~4.4(土)
盛岡、仙台、
南相馬、東松島、
大船渡、いわき。

東京公演
2020.4.7(火)~4.12(日)
あいうえほっと



煙が目にしみる

原案 鈴置洋孝
脚本・演出 堤泰之
(ブラチナ・スーパーズ)

はじめに

おぼえていますか。

2011年3月11日。

TV画面の中の故郷から目を離すことなく見つめ続けていました。目の前で割れていく地面に沈む車を見ていました。避難した高台から呑み込まれていく街を呆然と見下ろしていました。震える手で家族や友人に電話やメールをし続けていました。電話の向こうの津波警報のサイレンが耳から離れなくなりました。さよならを言えずに、大切な人たちを失いました。物資をかき集め故郷に向かい、言葉をなくしました。やめるはずだった芝居を続けていくことを選びました。一日一日を生き、故郷を離れて東京で生活を始めました。

私たちは、無力でした。

あの日、多くの東北を故郷に持つ人間がメディアを通じて流れてくる故郷の惨状をただ見ているしか出来ない自分に、大切な人につながらない電話に、その場にいられない自分に、無力さを痛感しました。あの日、そこにいた人間も自然の持つ圧倒的な脅威と目の前の惨状になすすべもなく、手を伸ばせない自分に、生きることしか出来ない自分に、無力さを突きつけられました。

あれから9年。

新しい道路が出来ました。新しい駅が出来ました。新しい家が建ちました。新しい学校が出来ました。新しい町が出来ました。新しい役場が出来ました。立ち並ぶ仮設住宅がようやく姿を消し始めました。ようやく鉄道が開通しました。そこには新しい生活があります。あきらめた場所もあります。戻れない場所もあります。大切な人を探し続けている人もいます。震災を知らない子どもたちが、すくすくと育っています。そしてまた、台風という天災にさらされました。

【TOHOKU Roots Project 沿革】

2012年9月、東北出身の俳優とスタッフで自分たちが仕事のフィールドとする演劇や音楽を「被災地」と呼ばれるようになってしまった故郷に届ける手段を考えるべく、任意団体「東北演劇人企画（仮）」として企画立ち上げ。
2015年9月、TOHOKU Roots Project と名称を改め本格的に始動。
2016年3月に福島・宮城・岩手の東北3県出身、及び東北にルーツを持つ俳優とスタッフで音楽劇「想稿・銀河鉄道の夜」東京公演を東池袋あうるすぽっと、南相馬・いわき・仙台・東松島・盛岡にて上演。
2016年9月、継続した活動を続けるために一般社団法人東北ルーツプロジェクトとして法人化し、TOHOKU Roots Project を「想稿・銀河鉄道の夜」参加メンバーを中心にカンパニー化。
東京で作品を創り、故郷東北へ物語を届けること、子どもたちや子育て世代にも気軽に演劇や音楽に触れてもらうこと、演劇文化を根付かせること、自分たちだからこそ出来る作品創りを目指して活動中。

私たちは今も演劇や音楽、デザインという手段を選んで物語を創っています。私たちに起こってしまったことを変える力はないけれど、新しい記憶と思い出を創り出すことは出来る。「劇場」という場所で演劇や音楽といった物語で家族や友達と過ごす新しい思い出と記憶を創り続けたい。

物語に直接的な生産性はないかもしれませんが。数字として目に見える大きな成果は見えづらいかもしれませんが。それでも。物語の力を信じて、止まってしまった時計もいつかまた動き出すことを信じて、人はいつか必ず立ち上がれる日が来ると信じて、私たちは私たちに出来ることを信じて、あの日から地続きの「今」と向き合い続けます。自分たちの故郷に手を伸ばし、地道にルールを伸ばし続けて、私たちの車を走らせ続けます。

私たちも、私たちの故郷も、まだまだ果てしない道のりの道半ばです。この長い旅路をそっと見守っていただければ幸いです。

TOHOKU Roots Project



ホームページ
http://tohokurootsproject.wix.com/tohoku-roots-project

「・・・あつという間ですね・・・」

桜の舞うとある晴れた穏やかな日に、田舎町の斎場で偶然出会った北見栄治と野々村浩介。白装束の二人は、ソファに座っている。彼らはこれから火葬されようとしている亡骸の幽霊である。二人はぼんやりと窓の外の桜を眺め、これまでの人生に思いをはせる。

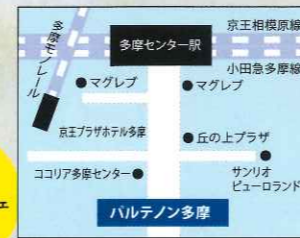
故人の霊がのんびりしているとはつゆ知らず、浩介と栄治の親族は骨上げの時間を待っている。お茶を飲み、弁当を食べ、テレビを見たりしながら、曖昧な時間をやり過ごしている。浩介の妻・礼子はいかがいしく立ち働く。高校生の娘の早紀は、家族の目を盗んでなにやらコソコソ。気の強い従妹の泉とどこか抜けているその夫正和。大学生の息子の亮太は現れない。母・桂は最近どうもボケ始めてしまった様子。栄治の一人娘の幸恵はしきりにどこかへ連絡をしている。常連だったビデオ屋の店長・牧は何やら居心地が悪い。栄治は恋人だったあずさにも見送りに来て欲しい。斎場の管理人の江沢は肅々と仕事を進める。

物語は浩介の母、桂おばあちゃんによって思わぬ方向へ進む。おばあちゃんは故人の姿が見え、会話ができる。生きている人には自分たちの姿が見えないはず。慌てふためく浩介と栄治。やがて、おばあちゃんに伝えられなかった事を伝えてもらおうと思いつく。そしておばあちゃんによって、遺された家族に誰も知らなかった浩介と栄治の思いが、少しずつ明かされていく・・・。

田舎の斎場を舞台に、ジャズナンバー「煙が目にしみる」に乗せて、火葬が始まってから骨上げまでの1時間半をリアルタイムで描く、旅立つ二人と見送る人たちの笑いと涙のお葬式ストーリー。

東京幕開け公演

3/11(水) 19:00 開演★
パルテノン多摩小ホール



〒206-0033 東京都多摩市落合2丁目3 5
TEL:042-375-1414

東京公演

4/7(火)～4/12(日)
東池袋あうるすぽっと



〒170-0013 豊島区東池袋4-5-2
ライズアリーナビル2F TEL:03-5391-0751

ロビーにて東北マルシェ開催!

ロビーにて東北マルシェ開催!

【東北TOUR】2020年3月14日～4月4日

3/14(土) 13:30 開演★
盛岡劇場メインホール



〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町3-1
盛岡市河南公民館 TEL:019-622-2258

3/26(木) 19:00 開演★
東松島コミュニティーセンターホール



〒981-0503 宮城県東松島市矢本大溜1-1
TEL:0225-82-6969

3/18(水)・19(木) 19:00 開演★
仙台日立システムズシアターホール



〒981-0904 宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目2 7-5
TEL:022-276-2110

3/29(日) 13:30 開演★
大船渡市民文化会館リアスホール



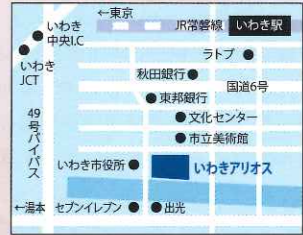
〒022-0003 岩手県大船渡市盛町下館下18-1
TEL:0192-26-4478

3/22(日) 13:30 開演★
南相馬ゆめはっと大ホール



〒975-0008 福島県南相馬市原町区本町2丁目28番地の1
TEL:0244-25-2761

4/4(土) 13:30 開演★
いわきアリオス中劇場



〒970-8026 福島県いわき市平字三崎1番地の6
TEL:0246-22-8111

★横道 ★高野

【チケット取扱い】
チケット一般発売
2020年1月14日正午
右記QRから。



※備考欄に応援するキャスト名をご記入ください。
※未就学児のご観劇もご相談可能です。ご連絡ください。
※車椅子席での観劇をご希望の場合は、事前にご相談ください。
※聴覚障害の方を対象とした台本貸し出しにも対応いたします。ご相談ください。

【チケット料金】

全席指定・当日券¥500 増し
<幕開け公演>※受付開始 60分前、開場 30分前
一般：4000円、U-25：3000円、高校生以下：2000円

<東北TOUR>※受付開始・開場 30分前
一般：3500円、ペアチケット：¥6500、
U-25:¥3000 高校生以下：2000円

<東京公演>※受付開始 60分前、開場 30分前
一般：5500円、ペアチケット：10000円、U-25：4000円
中学生：3000円、小学生以下：2500円

	4/7	8	9	10	11	12
	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
13:30		★	★	★	★	★
18:00					★	★
19:00	★	★	★	★	★	★